

学童野球大会で

見事四国一!

◆十市ファイターズ◆

十市の少年野球チーム十市ファイターズ(武市慎一監督)が八月十九日、徳島市で開かれた「第四回四国学童軟式野球大会」に出場、見事優勝を果たしました。

同チームは四年前に結成、選手は六年生九人を含む十九人。今までの戦績はあまりかんばしくありませんでしたが、昨年ごろから練習の成果が、徐々に実力もアップ。練習試合より公式戦に実力を発揮するのが特色です。

四国大会の決勝戦では、徳島県の百七十七チームの代表の川内北スポーツ少年団を1対0で破り、初優勝。翌二十日には、地元に戻り祝賀パレードを行い、盛んな拍手といっしょに参加した最年少の浩司君(岡豊小六年)は、毎日おじいちゃんたちと練習している、ゲートボールが大好きな子。「二回しか試合に出れず残念だったが、みんなと仲よくできうれしそうでした。」

手で迎えられました。北村和彦主将は「優勝するとは思わなかったもので、とてもうれい。毎日の練習の成果だと思う」、予選から全試合を投げぬいたエースの浜田隆志君は「調子はあまり良くなかったけど、勝てうれい。中学でも野球を続けたい」と、二人とも目焼けた顔で答えてくれました。

野球よりも子供が好きで世話をしているという武市監督は「うちのチームは、チームワークと練習量で持っている。十市は人も少ないところで選手を集めるのに苦労しますが、長く続けてゆきたい」と話していました。

えていました。

善戦!! 岡豊チーム

三世代交流ゲートボール大会

ゲートボールの全国大会「初めての「内閣総理大臣杯、三世代交流全国ゲートボール大会」(日本青年会議所主催)が八月四日、五日の両日、東京駒沢競技場で、各県から代表五十チームが参加して開かれました。

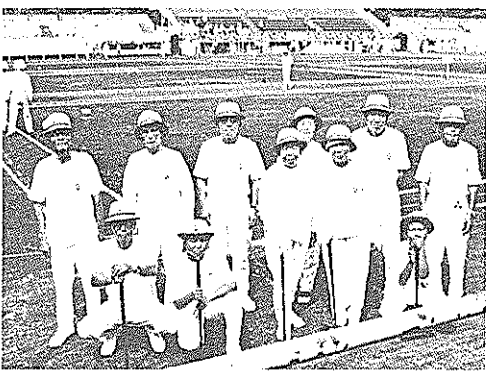
県代表として参加した岡豊チームは、善戦及ばず二勝三敗と予選リーグで敗れたものの、それ

ぞれが力を出しきり、また全国の仲間との交流も深めてきました。

この全国大会への出場権は六月三日、土佐清水市で行われた県予選で、地区代表八チームとの熱戦の末、見事優勝し得たもの。

チームは、高橋増治監督ほか選手十八人、六十五歳以上の男性四人、女性四人、中学生以下十二人で構成しています。祖父の浜田喜兵衛さ

んは「最初は上がってしまいました。高橋監督は「来年もぜひ県代表となつて、全国大会出場をめざします」と、力強く答



全国大会で善戦した岡豊チーム



ご家庭で話し合せて答えてください。答えは、この広報に出ています。

●もんだい・南園市少年少女○
○クラブの発会式が八月二十一日に開かれました。

●しめきり・9月15日

●あて先・〒783 南園市大浦甲二三〇一 南園市役所内広報委員会親子クイズ係

●答えのハガキには必ず、住所氏名、年齢、職業を書いてください。

●賞品・正解者の中から、抽選で五人に図書券を進呈。

第152回正解者発表(敬称略)

(応募総数31通)

●答え・(抽生)

●当選者・五人

浜田香織(植田)

尾崎弓子(稲生)

西村美津子(下野田)

森本奈津(岡豊町)

細川寿万子(十市)